

令和 6 年度 公益財団法人日本スポーツ協会
公認スポーツ指導者各資格専門科目検定試験 実施要項
(ジュニアスポーツ指導員、アシスタントマネージャー、スポーツプログラマー)

1. 目 的

公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者各資格取得に関する講習・試験免除適応コース（以下「適応コース」）設置の承認に伴い、適応コース履修者を対象に専門科目の検定試験を実施いたします。

2. 主 催

公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本スポーツ施設協会(スポーツプログラマーのみ)

3. 実施方法

検定試験の実施・採点については、各学校にて行っていただきます。受験申込完了後、日本スポーツ協会から検定試験問題と解答用紙、解答を送付いたします。試験問題と解答用紙は、必要部数を各学校にて印刷してください。試験終了後、指定の様式により速やかに実施の報告をお願いいたします(試験実施後 1 カ月以内)。

※ 検定試験の実施は、年 1 回のみとなります。不合格者については、次年度以降の再受験（試験の申込及び検定料の振込）となります。

★スポーツプログラマーについて

試験問題は、日本スポーツ施設協会から送付されます。採点は、日本スポーツ施設協会にて行いますので、終了後、解答用紙を 1 週間以内に同協会へお送りください。

＜日本スポーツ施設協会送付先＞

〒170-0002 東京都豊島区巣鴨 2-7-14 巣鴨スポーツセンター別館 3 階
公益財団法人日本スポーツ施設協会 TEL：03-5972-1983

4. 検定試験内容

【ジュニアスポーツ指導員】＊試験時間 60 分

	試験内容	判定方法
旧 カリ キュ ラム	①ジュニアスポーツ指導員の役割 ②ジュニア期のスポーツの考え方 ③子どもの発達とコミュニケーションスキル ④動きの発達とスキルの獲得 ⑤スポーツスキルの獲得と実際 ⑥コーディネーション能力を高める運動の必要性 ①～⑥計 50 題出題	50 問中 6 割(30 点)以上で合格。 不合格の場合は、次年度以降の 再受験となります。
新 カリ キュ ラム	理論編(概論、コーチング、体力、動きの発達、心 理、栄養、スポーツ医学、女性とスポーツ)	40 問中 6 割(24 点)以上で合格。 不合格の場合は、次年度以降の 再受験となります。

修了したカリキュラムによって、試験内容が異なります。

※ 申込時に、受験者名簿にて修了したカリキュラム(旧カリキュラム or 新カリキュラム)をプルダウンにて選択してください(必須)。

【アシスタントマネジャー】＊試験時間 60 分

試験内容	判定方法
①地域スポーツクラブとは ②地域スポーツクラブの現状 ③クラブマネジャーの役割 ④クラブのつくり方 ⑤クラブの運営	50 問中 6 割(30 点)以上で合格。 不合格の場合は、次年度以降の再受験となります。

【スポーツプログラマー】＊試験時間 120 分

試験内容	判 定
①運動と健康 ②フィットネス・エクササイズの理論と実際 ③フィットネス・エクササイズと健康管理 ④体力測定と評価 ⑤フィットネスプログラムの実際 ⑥スポーツ相談の実際 ①～⑥で 140 問出題	140 問中 6 割(84 点)以上で合格。 不合格の場合は、次年度以降の再受験となります。

※ 採点は、日本スポーツ施設協会にて行います。試験終了後、解答用紙を同協会へお送りください。

5. 受験資格

令和6年度の適応コース承認校で、適応コース修了予定者および適応コース修了者（卒業生）。

以下の要件を全て満たした学生。

①受験資格に必要な共通科目コースを修了している、または受講中である。

②受験資格に必要な専門科目コースの受講（単位修得）を完了している。

または、1年以内に受講（単位修得）完了見込みである。

***コースの受講（単位取得）を完了した場合、受講完了申請が必要となります。**

受講完了申請については[こちら](#)

***専門科目コースを受講（単位修得）完了見込みで検定試験を受験した在学生が、1年以内に受講完了申請をしなかった場合、試験結果は無効となります。**

共通科目を旧カリキュラムで修了した場合（卒業生）

・受験資格に必要な共通科目コースの修了証明書を発行している。

・受験資格に必要な専門科目コースの修了証明書を発行している。

※ 旧カリキュラムでの修了の場合は、適応コース修了を前提としているため、受験者は合否にかかわらず必ず年度末の修了証明書の発行が必要となります。受験者名簿には必ず共通科目および専門科目の修了番号を記載してください。修了証明書の発行および修了番号の記載がない場合、検定試験の合否結果は無効となりますので、ご注意ください。

※ 旧カリキュラムで修了した学生も検定試験を受験する場合は、指導者マイページの作成が必須です。

6. 検定料

スポーツプログラマー : 8,300 円 (税込)

ジュニアスポーツ指導員 : 3,300 円 (税込)

アシスタントマネジャー : 3,300 円 (税込)

※ 再受験の場合も同金額になります。

※ 受験者は、検定料を添え各学校へお申し込みください。

※ 各学校は、受験申込者確定後、試験実施日の1か月前までに受験者全員分を納入ください。

7. 申し込み、問い合わせ

各学校にて受験申込者（卒業生を含む）を取りまとめ、受験者名簿を作成の上、検定料の振込とあわせて日本スポーツ協会へメールで提出してください。

<当協会申込〆切日> 試験実施日の1カ月前

<申し込み・問い合わせ先>

E-mail : tekiou@japan-sports.or.jp

<検定料振込先>

みずほ銀行 渋谷支店 普通預金 №0990276

公益財団法人日本スポーツ協会 (コウキサ イタンホウジン コンスポーツキョウカイ)

8. 試験結果

ジュニアスポーツ指導員、アシスタントマネジャーについては、採点は各学校にて行い、結果報告(受験者名簿様式)を日本スポーツ協会へ提出してください(名簿はメールでお送りください)。

※ 各学校にて採点を行っていただくため、当協会から結果通知は送付いたしません。受験者には、各学校から結果をお伝えください。

<当協会提出〆切日> 試験実施後1カ月以内

※ スポーツプログラマーについては、日本スポーツ施設協会にて採点を行いますので、試験終了後、解答用紙を1週間以内に同協会へご送付ください（「3.実施方法」参照）。
同協会にて採点後、当協会から各学校へ結果を通知いたします。受験者には、各学校から結果をお伝えください。

9. 受験時期と資格取得時期

公認スポーツ指導者資格取得のためには、資格登録のための手続きを行っていただく必要があります。手続きを忘れないように各学校からもご指導をお願いいたします。

共通科目を修了した本検定試験合格者には、以下のとおり資格登録に関する書類を送付いたします。

なお、専門科目検定試験に合格しても、共通科目・専門科目の受講完了申請および共通科目を修了（オンラインテストに合格）していない場合、公認スポーツ指導者として認定されませんのでご注意ください。

検定試験の実施及び合格	資格登録対象時期	登録案内送付時期
令和6年11月末までに合格の場合	令和7年4月登録	令和7年2月下旬以降
令和7年5月末までに合格の場合	令和7年10月登録	令和7年7月下旬以降

※共通科目を旧カリキュラムで修了した場合（卒業生）

専門科目検定試験に合格しても、修了証明書の発行および資格登録手続きがなかった場合、公認スポーツ指導者として認定されませんのでご注意ください。

10. 登録料

資格の登録に際しては、登録料が必要となります。

- 【スポーツプログラマー】 基本登録料 10,000 円＋資格別登録料 10,000 円＋初期登録手数料 3,300 円
＝23,300 円（4年間での登録料）
- 【ジュニアスポーツ指導員】 基本登録料 10,000 円＋資格別登録料 0 円＋初期登録手数料 3,300 円
＝13,300 円（4年間での登録料）
- 【アシスタントマネジャー】 基本登録料 10,000 円＋資格別登録料 0 円＋初期登録手数料 3,300 円
＝13,300 円（4年間での登録料）